

# 岩崎真実子 オルガン コンサート



日 時 2014年5月17日(土) 午後3時00分開演 (2時30分開場)  
場 所 日本キリスト教団 京都丸太町教会 礼拝堂  
入 場 料 2,000円(当日2,500円) 学生1,500円(当日のみ)  
演奏曲目 W. バード 鐘  
H. パーセル 「みつかいもひとも」によるヴォランタリー  
J. クラーク デンマーク王子の行進  
C. V. スタンプオード 「ロンドンデリー」によるインテルメッツォ  
J. S. バッハ ピエスドルグ BWV572  
「いと高き神にのみ栄光あれ」BWV715, 663, 662  
ファンタジーとフーガ ト短調 BWV542  
ほか

日本キリスト教団 京都丸太町教会  
〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入ル東丸太町24-2  
TEL 075-771-2086 FAX 075-771-0733  
<http://www.kyoto.zaq.ne.jp/logtown1904/>



※駐車場のご利用はご遠慮ください。車椅子ご利用の方は前もってご連絡ください。

## 演奏者プロフィール

岩崎真実子 (いわさきまみこ)

東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。ニュー・イングランド音楽院(米国・ボストン)大学院修士課程修了。立教女学院オルガニスト及び聖歌隊指揮者。2005年より立教女学院聖マーガレット礼拝堂で開催されている「文化財で聴くオルガンレクチャーコンサートシリーズ」をプロデュースし、好評を得ている。オルガン CD「装え、愛する魂よ」「エピファニー」「主の祈り」「雲中供養菩薩樂」「バビロンの流れのほとりに」(レコード芸術特選盤)を制作。コンサートオルガニストとして国内外で活発な演奏活動を行っている。



国際基督教大学オルガニスト。同宗教音楽センター講師。聖グレゴリオ宗教音楽研究所講師。日本オルガニスト協会会員、日本オルガン研究会会員。

### 京都丸太町教会のオルガンについて



京都丸太町教会のオルガンは、フランスのマルク・ガルニエ・オルガン工房により建造され、2000年5月に設置されました。ドイツバロックのスタイルに基づき作られたこのオルガンは J.S.バッハや北ドイツのオルガン音楽を演奏するのに相応しいものであり、礼拝での会衆讃美歌を支えるための力強い音作りがなされています。

様々な音色を持った14個のストップと約900本のパイプ、主オルガン(Hauptwerk)とポジティブオルガン(Rückwerk)のための2つの手鍵盤とペダル鍵盤を持っています。